



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年7月31日

上場会社名 株式会社 タカキタ 上場取引所 東 名
コード番号 6325 URL <https://www.takakita-net.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 充生
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部部長代理 (氏名) 川部 和史 TEL 0595-63-3111
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,959	9.9	199	13.0	212	12.0	146	13.0
2023年3月期第1四半期	1,781	△1.1	176	△2.5	189	△0.2	129	△1.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	13.24	13.09
2023年3月期第1四半期	11.31	11.20

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,441	7,178	75.4
2023年3月期	9,113	7,052	76.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,120百万円 2023年3月期 6,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,500	17.5	450	16.5	475	14.7	320	14.6	28.84
通期	8,000	3.5	600	△1.5	650	△3.5	430	△9.7	38.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	14,000,000株	2023年3月期	14,000,000株
2024年3月期1Q	2,906,217株	2023年3月期	2,906,217株
2024年3月期1Q	11,093,783株	2023年3月期1Q	11,493,783株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中での各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調を迎いましたが、物価上昇や世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスクが懸念される等、依然として先行き不透明な状況にありました。

このような情勢のもと、当事業年度は、10年後（2033年3月期）に迎える当社創業120周年を見据えて新たに策定した長期経営計画「Offensive120」のスタート年度となります。

当社は、長期経営計画における“あるべき姿”として《貢献》《信頼》《CS》をビジョンとして掲げ、国内の農機ビジネスをコア事業としながら海外市場への拡大・展開を図り、企業としての社会的存在価値をより創出し、継続的な社会貢献を目指すべく、『やり切る執念 次代へ挑戦 Offensive120』をスローガンに、売上・利益の拡大、業務改善と生産性の向上、人的資本への投資、部門経営の高度化、社会貢献に取り組んでおります。

農業機械事業におきましては、肥料や飼料価格の高騰が農家経営に対して深刻な影響を及ぼす厳しい市場環境にありますものの、国の畜産クラスター事業*の採択が進み、農業経営改善のための国産飼料増産と食料自給率向上、そして耕畜連携による強い農業づくりに寄与する汎用型微細断飼料収穫機を主とした細断型シリーズの売上が伸張したことにより、国内売上高は増収となりました。海外売上高につきましては、韓国市場における細断型シリーズの伸張や新規市場への売上により、増収となりました。農業機械事業全体の売上高は、前年同期比1億88百万円増加し18億55百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

軸受事業におきましては、得意先からの受注減少により、売上高は前年同期比11百万円減少し1億3百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期比1億77百万円増加し19億59百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

利益面におきましては、人件費の増加に加え、原材料・調達部品価格の高騰、エネルギーコストの上昇の影響を受けましたものの、売上高の増加や製品価格改定の効果も一部あり、営業利益は前年同期比22百万円増加し1億99百万円（前年同期比13.0%増）、経常利益は前年同期比22百万円増加し2億12百万円（前年同期比12.0%増）、そして四半期純利益は前年同期比16百万円増加し1億46百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

* 畜産クラスター事業…政府による畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ3億27百万円増加し、94億41百万円となりました。これは主に電子記録債権が2億71百万円、商品及び製品が2億57百万円、未収入金が2億21百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が5億70百万円減少したことによるものであります。

資産合計のうち、有形固定資産合計は19億5百万円で前事業年度末に比べ31百万円の減少となりました。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ2億1百万円増加し、22億62百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1億71百万円、電子記録債務が32百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ1億26百万円増加し、71億78百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が67百万円、利益剰余金が58百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年4月28日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	778,284	758,298
受取手形及び売掛金	1,460,668	890,280
電子記録債権	1,467,208	1,739,158
商品及び製品	809,477	1,067,005
仕掛品	184,583	185,359
原材料及び貯蔵品	417,600	513,469
未収入金	519,156	740,501
その他	24,990	43,667
流動資産合計	5,661,969	5,937,739
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	956,520	942,059
機械及び装置（純額）	238,940	227,958
土地	559,638	559,638
その他（純額）	181,345	175,747
有形固定資産合計	1,936,444	1,905,403
無形固定資産	176,759	164,092
投資その他の資産		
投資有価証券	929,979	1,026,359
その他	409,167	408,599
貸倒引当金	△555	△555
投資その他の資産合計	1,338,592	1,434,403
固定資産合計	3,451,796	3,503,900
資産合計	9,113,766	9,441,639
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	388,630	559,952
電子記録債務	721,135	753,618
短期借入金	70,000	70,000
未払法人税等	115,550	96,804
賞与引当金	128,716	36,376
その他	426,935	551,190
流動負債合計	1,850,968	2,067,941
固定負債		
退職給付引当金	129,387	111,171
役員退職慰労引当金	4,100	4,100
その他	76,770	79,664
固定負債合計	210,258	194,935
負債合計	2,061,226	2,262,877

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	832,196	832,196
利益剰余金	5,258,173	5,316,277
自己株式	△850,692	△850,692
株主資本合計	6,589,677	6,647,781
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	404,333	472,013
繰延ヘッジ損益	164	603
評価・換算差額等合計	404,497	472,616
新株予約権	58,364	58,364
純資産合計	7,052,539	7,178,762
負債純資産合計	9,113,766	9,441,639

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,781,960	1,959,078
売上原価	1,176,385	1,319,858
売上総利益	605,575	639,219
販売費及び一般管理費	429,282	440,013
営業利益	176,293	199,206
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5,873	6,926
不動産賃貸料	5,813	5,813
その他	2,720	1,565
営業外収益合計	14,408	14,306
営業外費用		
支払利息	59	54
不動産賃貸原価	1,165	1,235
その他	10	10
営業外費用合計	1,234	1,299
経常利益	189,466	212,213
税引前四半期純利益	189,466	212,213
法人税、住民税及び事業税	81,962	88,137
法人税等調整額	△22,438	△22,778
法人税等合計	59,524	65,359
四半期純利益	129,942	146,853

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	1,667,018	114,942	1,781,960	—	1,781,960
セグメント利益 又は損失 (△)	161,460	△583	160,876	15,416	176,293

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	1,855,532	103,545	1,959,078	—	1,959,078
セグメント利益 又は損失 (△)	192,758	△4,603	188,154	11,051	199,206

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。